

トヨタモータースポーツニュース

2012年3月30日(4月4日改訂)

トヨタ自動車、 2012年のモータースポーツ活動および支援計画を発表

トヨタ自動車(株)(以下、トヨタ)は、モータースポーツ活動をクルマの持つ「夢」や「感動」をお客様にもたらし大切なものと位置づけ、クルマを通じてお客様とより多くの「喜び」を分かち合うための重要な活動の一つとして、引き続き各国や地域毎に根ざしたモータースポーツ活動を推進する。また、より多くの方々にはレースの楽しさを味わっていただけるよう、参加型モータースポーツの振興にも取り組む。

今年からハイブリッド車で新規参戦となるFIA世界耐久選手権(WEC)では、5月5日に開催される第2戦スパ・フランコルシャン6時間レースでTS030 HYBRIDをデビューさせる。続いて、第3戦ル・マン24時間(6月16、17日:フランス ル・マン市)では2台のTS030 HYBRIDを出場させる。また、その後の参戦体制については、今後決定しだい発表する。

日本では、SUPER GTにおいて引き続きLEXUS SC430でGT500クラスに参戦する。今季はチャンピオン経験を持つロイック・デュバルや若手ドライバー(国本雄資、アンドレア・カルダレッリ)の加入など新たなドライバーラインナップでタイトル奪還に挑む。また、2年連続でドライバーとチームのダブルタイトルを獲得しているフォーミュラ・ニッポンへは、今季も継続してエンジンを供給し、トヨタエンジン搭載車の連続タイトル獲得を狙う。さらに、参加型モータースポーツの振興のために、Vitzや86のレース車両を販売・供給すると共に、走る楽しさの機会提供に取り組む。

米国のNASCARについては、引き続きナショナルシリーズと呼ばれるトップ3カテゴリーに参戦。トヨタ・カムリで参戦6年目となる最高峰スプリント・カップ・シリーズでは、悲願のドライバータイトル獲得を目指す。

また、モータースポーツ活動の軸をより明確にするために、従来の「TOYOTA Motorsports」から、「TOYOTA Racing」、「LEXUS Racing」に変更し、参加型モータースポーツを推進する「GAZOO Racing」と共に、モータースポーツファンの拡大を目指す。



【活動および支援計画概要】

1. FIA世界耐久選手権(WEC)

- ・今年から新たに開催されるFIA 公認の世界耐久選手権(全8戦)。
- ・トヨタは、TOYOTA Motorsport GmbH(TMG)を本拠とするトヨタ・レーシングよりTS030 HYBRIDでシリーズエントリー。
- ・パワートレインはTHS-R(TOYOTA Hybrid System - Racing)と呼び、3.4L V8自然吸気エンジンにキャパシタ(蓄電器)を備えるハイブリッドシステムを採用。
- ・タイヤはミシュラン製を使用する。
- ・また、オフィシャル・パートナーとして、1月25日に発表したデンソー(DENSO)、善都(ZENT)、アイシン精機(AISIN)、新日本製鐵(NIPPON STEEL)、日清紡ホールディングス(NISSHINBO)、タカタ(TAKATA)、豊田合成(TOYODA GOSEI)、ミシュラン(MICHELIN)に加えて、ジェイテクト(JTEKT)、アイシン・エイ・ダブリュ(AISIN AW)、アドヴィックス(ADVICS)、林テレンプ(HAYASHI TELEMPU)、豊田自動織機(TOYOTA INDUSTRIES)、トヨタ車体(TOYOTA AUTO BODY)、豊田通商(TOYOTA TSUSHO)、トヨタ紡織(TOYOTA BOSHOKU)、関東自動車工業(KANTO AUTO WORKS)、日野自動車(HINO)、ダイハツ工業(DAIHATSU)、東海理化(TOKAI RIKA)、東郷製作所(TOGO)が新たに加わる。

チーム名	車番	車両	ドライバー
トヨタ・レーシング (TOYOTA Racing)	7	TS030 HYBRID	アレックス・ブルツ (Alex Wurz オーストリア)
			ニコラス・ラピエール (Nicolas Lapierre フランス)
			中嶋一貴 (Kazuki Nakajima 日本)
トヨタ・レーシング (TOYOTA Racing)	8	TS030 HYBRID	アンソニー・デビッドソン (Anthony Davidson イギリス)
			石浦宏明 (Hiroaki Ishiura 日本)
			セバスチャン・ブエミ (Sébastien Buemi スイス)

2. SUPER GT

- ・国内レースのトップカテゴリー。GT500クラスにLEXUS Racingとして参戦。V8 3.4L エンジン (RV8KG) 搭載のLEXUS SC430について、TRDを通じチーム支援を行う。
- ・また、GT300クラスでは、ハイブリッドシステムを搭載するトヨタプリウスが参戦する。

	チーム名	車両名	No.	ドライバー	タイヤ
GT 500	レクサス チーム ルマン エネオス (LEXUS TEAM LeMans ENEOS)	ENEOS SUSTINA SC430	6	伊藤 大輔 (Daisuke Ito 日本)	BS
				大嶋 和也 (Kazuya Oshima 日本)	
	レクサス チーム ウェッズスポーツ バンドウ (LEXUS TEAM WedsSport BANDO)	WedsSport ADVAN SC430	19	荒 聖治 (Seiji Ara 日本)	YH
				アンドレ・クート (Andre Couto ポルトガル)	
	レクサス チーム キーパー クラフト (LEXUS TEAM KeePer Kraft)	KeePer Kraft SC430	35	国本 雄資 (Yuji Kunimoto 日本)	BS
				アンドレア・カルダレッリ (Andrea Caldarelli イタリア)	
レクサス チーム ペトロナストムス (LEXUS TEAM PETRONAS TOM'S)	PETRONAS TOM'S SC430	36	中嶋 一貴 (Kazuki Nakajima 日本)	BS	
			ロイック・デュバル (Loic Duval フランス)		
レクサス チーム ゼント セルモ (LEXUS TEAM ZENT CERUMO)	ZENT CERUMO SC430	38	立川 祐路 (Yuji Tachikawa 日本)	BS	
			平手 晃平 (Kohei Hirate 日本)		
レクサス チーム サード (LEXUS TEAM SARD)	DENSO KOBELCO SC430	39	脇阪 寿一 (Juichi Wakisaka 日本)	MI	
			石浦 宏明 (Hiroaki Ishiura 日本)		
GT 300	エーピーアール (apr)	apr HASEPRO PRIUS GT	31	新田 守男 (Morio Nitta 日本)	YH
				嵯峨 宏紀 (Koki Saga 日本)	

タイヤ=BS:ブリヂストン/YH:ヨコハマ/MI:ミシュラン

3. 全日本選手権 フォーミュラ・ニッポン

- ・国内フォーミュラレースのトップカテゴリー。V8 3.4Lエンジン(RV8K)を8チーム11台に供給。
- ・タイヤは全車ブリヂストン製を使用する。

チーム名	No.	ドライバー
ペトロナス チーム トムス (PETRONAS TEAM TOM'S)	1	アンドレ・ロッターー (Andre Lotterer ドイツ)
	2	中嶋 一貴 (Kazuki Nakajima 日本)
コンドー レーシング (KONDO RACING)	3	安田 裕信 (Hironobu Yasuda 日本)
チーム ルマン (Team LeMans)	7	大嶋 和也 (Kazuya Oshima 日本)
チーム キグナス スノコ (Team KYGNUM SUNOCO)	8	ロイック・デュバル (Loic Duval フランス)
エスジーシー バイ ケーシーエムジー (SGC by KCMG)	18	折目 遼 (Ryo Orime 日本)
チーム インパル (TEAM IMPUL)	19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ (Joao Paulo de Oliveira ブラジル)
	20	松田 次生 (Tsugio Matsuda 日本)
プロジェクト ミュー/セルモ・インギング (Project μ /cerumo・INGING)	38	平手 晃平 (Kohei Hirate 日本)
	39	国本 雄資 (Yuji Kunimoto 日本)
とちぎル・ボーセ モータースポーツ (TOCHIGI Le Beausset Motorsports)	62	嵯峨 宏紀 (Koki Saga 日本)

4. NASCAR

- ・米国トヨタ自動車販売(株)およびTRD-USAを通じ、引き続きNASCARのナショナルシリーズ全てに参戦する。
- ・タイヤは全カテゴリー グッドイヤー製。

(1) NASCARスプリント・カップ・シリーズ(NASCAR Sprint Cup Series)

- ・NASCARの最高峰カテゴリー。トヨタ カムリにて2007年*より参戦開始。
(*2007年はネクステル・カップ・シリーズ)

チーム名	カーNo.	ドライバー
ジョー・ギブス・レーシング (Joe Gibbs Racing)	11	デニー・ハムリン(Denny Hamlin)
	18	カイル・ブッシュ(Kyle Busch)
	20	ジョーイ・ロガーノ(Joey Logano)
JTG-ドハティ・レーシング (JTG-Daugherty Racing)	47	ボビー・ラボンテ(Bobby Labonte)
マイケル・ウォルトリップ・レーシング (Michael Waltrip Racing)	15	クリント・ボウヤー(Clint Bowyer)
	55	マーク・マーティン(Mark Martin)
	55	ブライアン・ヴィッカーズ(Brian Vickers)
	55	マイケル・ウォルトリップ(Michael Waltrip)
	56	マーティン・トゥールークス Jr.(Martin Truex Jr.)

【ドライバーの国籍は全て米国】

(2) NASCARネーションワイド・シリーズ (NASCAR Nationwide Series)

・トヨタ カムリにて2007年*より参戦開始。

(*2007年はブッシュ・シリーズ)

チーム名	カーNo.	ドライバー
ジョー・ギブス・レーシング (Joe Gibbs Racing)	11	ブライアン・スコット (Brian Scott)
	18	デニー・ハムリン (Denny Hamlin)
	18	マイケル・マクドウェル (Michael McDowell)
	18/20	ジョーイ・ロガーノ (Joey Logano)
	20	マーク・マーティン (Mark Martin)
	20	ダレル・ウォレス Jr. (Darrell Wallace Jr.)
カイル・ブッシュ・モータースポーツ (Kyle Busch Motorsports)	54	カイル・ブッシュ (Kyle Busch)
	54	カート・ブッシュ (Kurt Busch)
RABレーシング (RAB Racing)	9	ケニー・ウォレス (Kenny Wallace)
トリスター・モータースポーツ (Tristar Motorsports)	14	エリック・マクルーア (Eric McClure)
	19	テイラー・マルサム (Tayler Malsam)
	44	マイク・ブリス (Mike Bliss)

【ドライバーの国籍は全て米国】

(3) NASCARキャンピング・ワールド・トラック・シリーズ

(NASCAR Camping World Truck Series)

・トヨタ タンドラにて2004年*より参戦を開始。(*2008年まではクラフツマン・トラック・シリーズ)

チーム名	カーNo.	ドライバー
アリントン・レーシング (Arrington Racing)	81	デイビッド・スター (David Starr)
カイル・ブッシュ・モータースポーツ (Kyle Busch Motorsports)	18	ジェイソン・リフラー (Jason Leffler)
RABレーシング (RAB Racing)	09	未定
レッド・ホース・レーシング (Red Horse Racing)	7	ジョン・キング (John King)
	11	トッド・ボダイン (Todd Bodine)
	17	ティモシー・ペターズ (Timothy Peters)
ソア・スポーツ・レーシング (ThorSport Racing)	13	ジョニー・ソーター (Johnny Sauter)
	88	マット・クラフトン (Matt Crafton)
	98	ダコダ・アームストロング (Dakoda Armstrong)

【ドライバーの国籍は全て米国】

5. 参加型モータースポーツへの取り組み**(1) Netz Cup Vitz Race (ネットスカップ ヴィッツレース)**

- ・日常的に使用可能なナンバー付車両による参加型ワンメーカーレース。
- ・参戦可能車両は新型ヴィッツ RS Racingで、全国ネット店を通じて販売中。
- ・2012年は5シリーズと特別戦を含む18大会を全国6つのサーキットで開催。

(2) 86 プロダクションレース車両の提供

- ・86をベースにした2種類(スプリントレース仕様及び耐久レース仕様)のプロダクションレース専用車両をトヨタテクノクラフト(株)・TRDを通じて販売予定。

6. その他の活動支援

(1) 全日本F3選手権

- ・フォーミュラ・ニッポンへと続く、若手中心のフォーミュラ・カテゴリー。
- トヨタはエンジン供給に加え、以下の2名のドライバーを支援する。
- ・タイヤは、全車横浜ゴム製を使用する。

チーム名	カーNo.	ドライバー	使用エンジン
ペトロナス チーム トムス (PETRONAS TEAM TOM'S)	36	中山 雄一 (Yuichi Nakayama 日本)	1AZ-FE
トムス スピリット (TOM'S SPIRIT)	35	勝田 貴元 (Takamoto Katsuta 日本)	3S-GE

(2) FCJ(フォーミュラチャレンジ・ジャパン)

- ・7年目となるエントリークラスのフォーミュラ・カテゴリー。
- 車両は、FCJ専用独自開発車両(FC106)のワンメイク。本年は5大会12戦開催。

(3) その他、各種活動への支援

I) 米国

- ◇NHRA (National Hot Rod Association) ドラッグレース
 - トップフューエル: 2チーム5ドライバーを支援。
 - ファンカー: 今年から新型カムリを投入、2チーム4ドライバーを支援。
- ◇USAC (United States Auto Club) ミジェット・シリーズ、シルバークラウン・シリーズにエンジンを供給。
- ◇TORC (The Off-Road Championship)、LOORS (Lucas Oil Off-Road Series) シリーズにエンジンを供給。
- ◇その他
 - ・第38回トヨタ・グランプリ・オブ・ロングビーチのタイトルスポンサー
(ロングビーチ・グランプリへのスポンサーは、1975年以来38回目)
 - ・第36回トヨタ・プロ・セレクトリティ・レースのタイトルスポンサー
 - ・NASCAR スプリント・カップ・シリーズ 第1戦 Daytona 500のカムリ・ペースカーをはじめ、15のイベントにペースカーを供給
 - ・NASCAR スプリント・カップ・シリーズ 第16戦ソノマのタイトルスポンサー

II) その他

- ◇ダカールラリー
 - トヨタ ランドクルーザー200で参戦するトヨタ車体(株)を支援。
 - (本年1月に行なわれた「ダカールラリー2012年大会 アルゼンチン・チリ・ペルー」で市販車部門2位)

7. ドライバー育成

(1) TDP (トヨタ・ヤング・ドライバーズ・プログラム)

世界および日本のトップカテゴリーにおいて活躍できるレーシングドライバーの育成を目的としたプログラム。才能ある人材を発掘し、それぞれが実力に応じてステップアップできるシステムとし、以下のように展開。

(2012年TDP育成ドライバー)

ドライバー	カテゴリー	チーム名	備考・昨年の戦績
国本 雄資 (Yuji Kunimoto)	フォーミュラ・ニッポン	プロジェクト・ミュー/セルモ・インギング (Project μ /cerumo・INGING)	・フォーミュラ・ニッポン 《シリーズ10位》
	SUPER GT (GT500)	レクサス チーム キーパー クラフト (LEXUS TEAM KeePer Kraft)	SUPER GT GT300クラス 《シリーズ7位》
中山 雄一 (Yuichi Nakayama)	全日本F3 (Cクラス)	ペトロナス チーム トムス (PETRONAS TEAM TOM'S)	・全日本F3 Nクラス 《3勝 シリーズ3位》
勝田 貴元 (Katsuta Takamoto)	全日本F3 (Nクラス)	トムス・スピリット (TOM'S SPIRIT)	・FCJ 《5勝 シリーズ1位》

(2012年TDP出身ドライバー)

ドライバー名	本年の参戦レースカテゴリー	チーム
中嶋 一貴 (Kazuki Nakajima)	世界耐久選手権	トヨタ・レーシング (TOYOTA Racing)
	SUPER GT	レクサス チーム ペトロナストムス (LEXUS TEAM PETRONAS TOM'S)
	全日本選手権 フォーミュラ・ニッポン	ペトロナス チーム トムス (PETRONAS TEAM TOM'S)
平手 晃平 (Kohei Hirate)	SUPER GT	レクサス チーム ゼント セルモ (LEXUS TEAM ZENT CERUMO)
	全日本選手権 フォーミュラ・ニッポン	プロジェクト ミュー/セルモ・インギング (Project μ /cerumo・INGING)
石浦 宏明 (Hiroaki Ishiura)	世界耐久選手権	トヨタ・レーシング (TOYOTA Racing)
	SUPER GT	レクサス チーム サード (LEXUS TEAM SARD)
大嶋 和也 (Kazuya Oshima)	SUPER GT	レクサス チーム ルマン エネオス (LEXUS TEAM LeMans ENEOS)
	全日本選手権 フォーミュラ・ニッポン	チーム ルマン (Team LeMans)

【ドライバーの国籍は全て日本】

(2)FTRS (フォーミュラトヨタ・レーシングスクール)

世界および日本のトップカテゴリーにおいて活躍できるレーシングドライバーの発掘・育成と正しいドライビング教育によるモータースポーツ底辺の健全な拡大を目的に、「フォーミュラトヨタ」を使用し、富士スピードウェイで実施。1995年にスタートし、基礎指導から模擬レース参加まで、2泊3日で行うレーシングスクール。本コース受講者の中から、優秀で将来性を見込めるドライバーに対しオーディションが行われ、最終選抜されたドライバーに次年度のスカラシップを実施。

【2012年 FTRS実施日程】 7月17日(火)~19日(木)

トヨタ・モータースポーツ
メディア専用サイトはこちらから
お問い合わせ先:
トヨタ自動車(株) モータースポーツ部 林
TEL:03-3817-9334

TOYOTA **LEXUS**
Racing *Racing*